

# 3月の政策不確実性指数

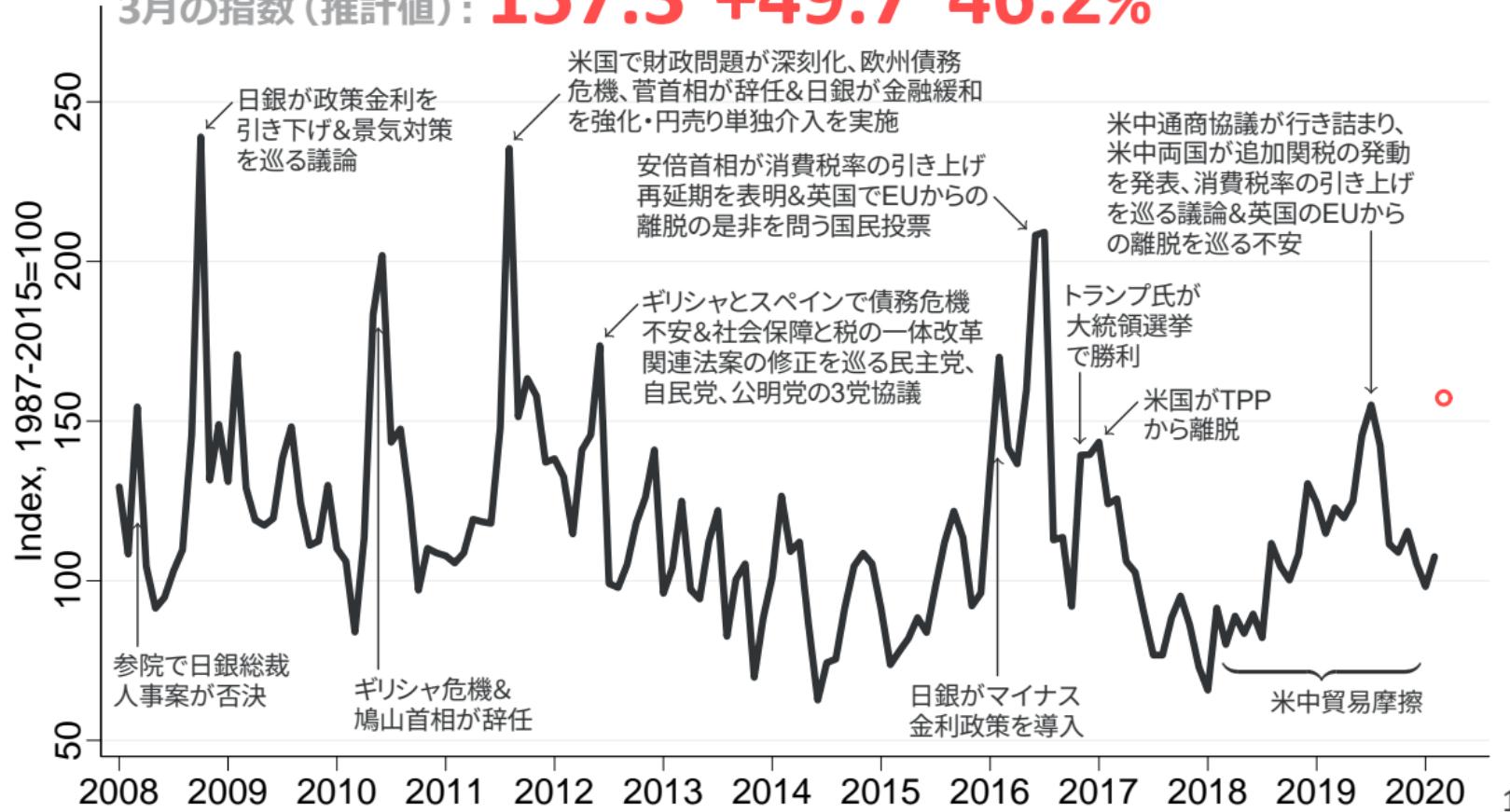
3月10日時点\*

2020年3月11日

\*17日時点の指数を18日に掲載予定

# 政策不確実性指数、2008.1-2020.3

3月の指数(推計値): **157.3 +49.7 46.2%**



# 財政政策不確実性指数、2008.1-2020.3

3月の指数(推計値): **137.8 +38.0 38.1%**



# 金融政策不確実性指数、2008.1-2020.3

3月の指数（推計値）: **217.1 +122.4 129.3%**



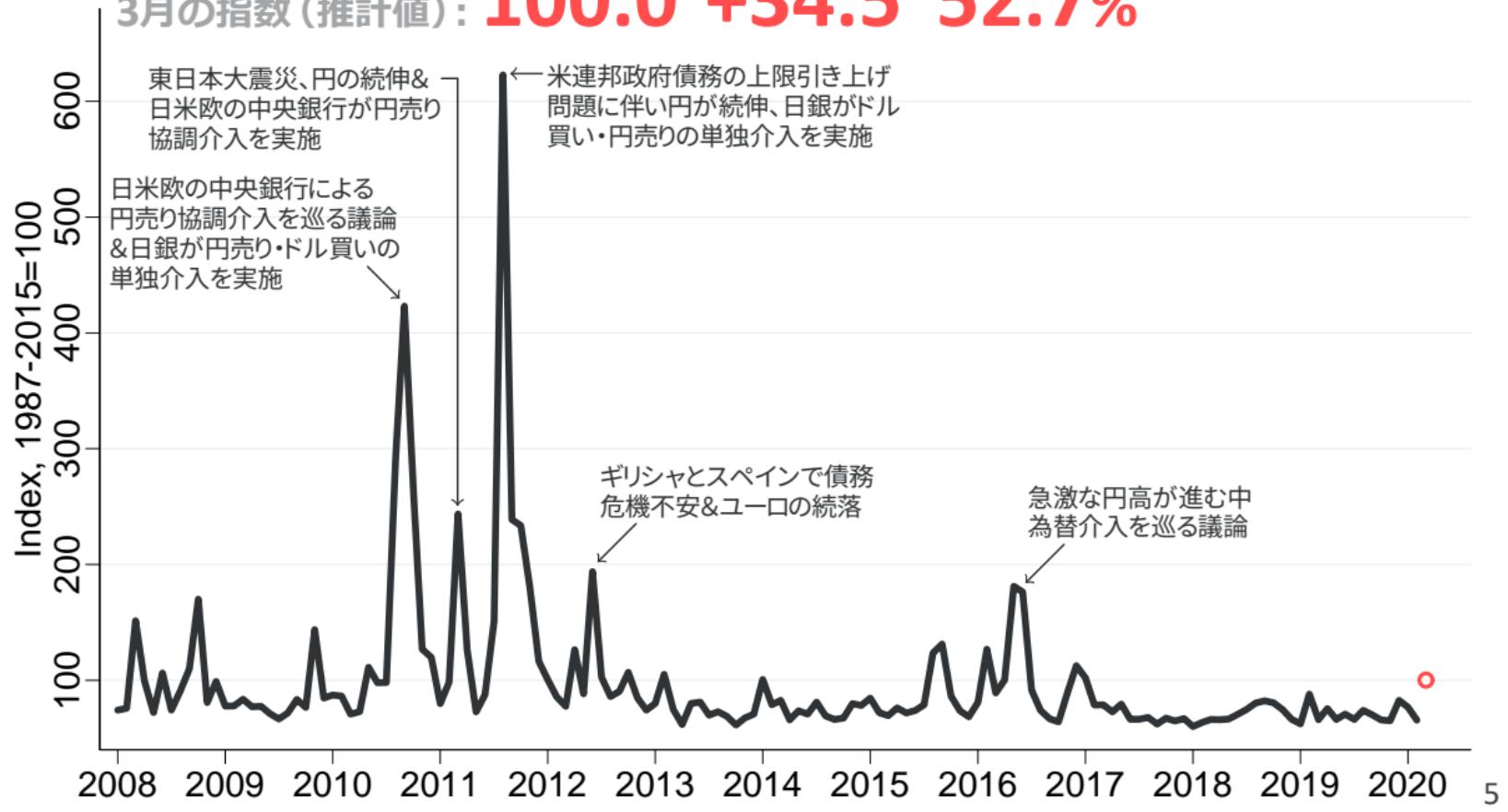
# 貿易政策不確実性指数、2008.1-2020.3

3月の指数(推計値): **142.1 -97.9 -40.8%**



# 為替政策不確実性指数、2008.1-2020.3

3月の指標（推計値）：100.0 +34.5 52.7%



# 簡便法による指数の算出

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、国会図書館やその他の図書館が臨時休館しており、蔵書II、毎索、ヨミダス歴史館を利用できない。毎月行っている指数の更新と同じ方法がとれない。
- そこで、日経テレコンから日経新聞だけでなく朝日新聞、毎日新聞、読売新聞の記事数データも入手し、このデータを用いて後述の簡便法により指数を算出している。朝日、毎日、読売の3紙のデータは2008年1月から収集。
- 2019年と2020年の3月の指数(原系列)を用いて、以下の算式より2020年3月の季調済指数の前年同月比変化分を算出する。

$$\widehat{\Delta y_{it}} = \alpha + \beta \times (x_{it} - x_{it-12})$$

$\widehat{\Delta y_{it}}$ は時点 $t$ における季調済指数の前年同月比変化分、 $x_{it}$ は時点 $t$ における原系列の指標である。 $i$ は政策全体と個別政策の指標を表す。政策 $i$ ごとの $\alpha$ と $\beta$ は次のとおりである。

	全体	財政	金融	通商	為替
$\alpha$	0.368	0.377	-0.016	0.809	0.010
$\beta$	1.028	1.055	1.016	0.981	1.010

これらは2009年1月から2020年2月までのデータを使い、上式を推定して得られた数値である。

- 2019年3月の季調済指数に上で算出された2020年3月の季調済指数の前年同月比変化分を足すことにより、2020年3月の季調済指数を得ている。